

1. 地区の概要

■位置

集落は、地区の西側を流れる木山川沿いの斜面の上部にあり、バス通りである旧県道（町道田原荒瀬線）の沿道に形成されています。

地形は、集落の西側の斜面上部の丘から南の辻ヶ峰公園がある丘陵部、及び東側の山にかけて、集落を囲むように小高い丘や山が形成され、その中央部の集落内と農地は多少の高低差があるものの、比較的平坦な地形となっています。



图 堂園地区

■人口等

平成 29 年 3 月末日の住民基本台帳によると、堂園地区の人口は 146 人、世帯数は 62 世帯となっています。

平成 25 年から 29 年までの 5 年間の人口・世帯数の推移をみると、震災前から世帯数はほぼ変化していないものの、人口は緩やかに減少していました。ただし、震災後の 1 年間では前年比で 5 % 減少しています。

表 堂園地区の人口推移（平成 25 年～29 年）

	平成 25 年		平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数
堂園	163	62	156	62	155	63	153	63	146	62
(H25 を 100 とする指数)	100	100	95	100	95	102	94	102	90	100

資料：各年 3 月住民基本台帳人口

（２）被害状況

熊本地震後 1 回目の住家の被害認定状況をみると、住家の 58%が「全壊又は大規模半壊」となっており、津森校区内の他地区と比較しても大きな被害を受けた地区であることがわかります。

このため、平成 29 年 6 月時点において、地区内の 7 割の家屋が解体され更地（空地）の状態になっており、「皆で住み慣れた場所に帰ろう」という思いがまちづくりの目標となっています。

表 津森校区内大字別被災状況（住家）

	住家					
	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	無被害	計
大字寺中	16	6	41	71	1	135
大字田原	31	12	42	63	1	149
大字小谷	28	30	47	92	2	199
大字杉堂	47	8	20	22	4	101
大字上陳	40	12	25	38	0	115
(堂園地区)	23	5	8	12	0	48
大字下陳	11	11	26	95	0	143
	住家					
	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	無被害	計
大字寺中	12%	4%	30%	53%	1%	100%
大字田原	21%	8%	28%	42%	1%	100%
大字小谷	14%	15%	24%	46%	1%	100%
大字杉堂	47%	8%	20%	22%	4%	100%
大字上陳	35%	10%	22%	33%	0%	100%
(堂園地区)	48%	10%	17%	25%	0%	100%
大字下陳	8%	8%	18%	66%	0%	100%

（３）地区の課題

- ・震災前から人口は減少傾向、震災で大きな減少
- ・益城町内でも大きな被害があった地区の一つ
- ・公共交通はやや不便
- ・町道田原荒瀬線以外の道路はほとんどが幅員 4 m未満の狭あい道路

2. 地区の基本方針

堂園地区は、良好なコミュニティが形成された地区でありながら、震災前から人口が徐々に減少していました。

震災後は、62 世帯のうち半数にあたる約 30 世帯が仮設住宅（みなし仮設を含む）や親戚縁者等の家に移り住んでおり、これらの世帯が全員安心して笑顔で戻って来て、元の良好なコミュニティを回復させることが住民全員の共通の願いとなっています。

しかし、熊本地震による断層のズレが数ヶ所に生じているほか、一部に土砂災害特別警戒区域があるなど、「戻って来ても、本当に安心して暮らせるのか」といった不安もあります。

このため、ハード・ソフトの両面から災害に備えたまちづくりを進めるとともに、住民相互の助け合いの心をより一層高め、本地区を代表するシンボルである堂園池の蓮の花の元に皆が心から安心して帰り、笑顔で住み続けられるまちづくりを目指します。

【まちづくりの目標・キャッチフレーズ】

“帰ろうよ！ ハスの花咲く住マイル 堂園！ ☺”

3. 避難路・避難地の計画

<避難路>

避難路については、地区外への避難路となる町道田原荒瀬線（旧県道）と町道迎田線～堂園線～高野原線に接続する町道堂園上陳線と地区内の道路を、避難しやすく、かつ緊急車両の通行などもしやすくなるように、拡幅整備します。

また、行き止まりの解消を行うために一部避難路を新設整備します。

<避難地>

避難地については、公民館及び消防詰所に近い場所に災害時の一時避難場所を整備します。

表 避難路・避難地の整備の概要

路線名等	整備内容	拡幅等	整備の内訳			概算 事業費
			延長	幅員	面積	
			(m)	(m)	(㎡)	(千円)
町道堂園上陳線	地区公共施設(避難路)	拡幅	412.0	6.0	2472.0	80,598
町有道路	地区公共施設(避難路)	拡幅	267.0	4.5	1201.5	31,696
〃	〃	新設	60.0	4.5	270.0	11,377
一時避難場所	地区公共施設(避難地)	新設			1920.0	47,400

堂園地区【A：6m（町道堂園上陳線）、B：4.5m】



図 避難路・避難地計画図